

第1問 「体づくり運動」について、問1、問2に答えなさい。

問1 次の文は、高等学校学習指導要領解説（平成30年7月）「保健体育編」に示された入学
年次の次の年次以降の「A 体づくり運動」について述べたものである。空欄に当てはまる
語句の組合せとして、正しいものを選びなさい。

No. 1

入学年次の次の年次（その次の年次）以降の体づくり運動では、体を動かす楽しさや
心地よさを味わい、体づくり運動の行い方などを理解するとともに、実生活に役立てる
こと、生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題に取り組み、考えたことを他者に伝
えること及び体づくり運動に主体的に取り組むとともに、 ① ② ③
 ③ などの意欲を育み、健康・安全を確保することができるようにする。

	①	②	③
ア	協力	責任	共存
イ	協力	参画	共生
ウ	協力	責任	共生
エ	公正	参画	共生
オ	公正	参画	共存

問2 次の文は、高等学校学習指導要領解説（平成30年7月）「保健体育編」に示された入学
年次の「A 体づくり運動」の学びに向かう力、人間性等について述べたものである。空
欄に当てはまる語句の組合せとして、正しいものを選びなさい。

No. 2

体づくり運動に ① に取り組むとともに、互いに助け合い ② とす
ること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、 ③ に
貢献しようとするなどや、健康・安全を確保すること。

	①	②	③
ア	主体的	教え合おう	話合い
イ	主体的	高め合おう	合意形成
ウ	自主的	高め合おう	話合い
エ	自主的	教え合おう	合意形成
オ	自主的	教え合おう	話合い

第3問 「陸上競技」について、問1、問2に答えなさい。

問1 「日本陸上競技連盟競技規則（2023年）」における走り高跳びの無効試技について説明したもののうち、誤っているものを選びなさい。

No. 5

- ア 跳躍した後、バーが競技者の跳躍中の動作によってバー止にとどまらなかった。
- イ バーの助走路側の面ならびにその延長上に引いた白線を踏んだり踏み越えたりした。
- ウ 助走して跳躍せずにバーまたは支柱の垂直部分に接触した。
- エ 試技時間のカウントダウンが始まった後に、競技者がその試技を行わないと決めた場合で、制限時間が過ぎた。
- オ 競技者はある高さで1回目あるいは2回目の試技を失敗した後に、2回目あるいは3回目の試技をパスした。

問2 「日本陸上競技連盟競技規則（2023年）」におけるリレーについて説明したもののうち、誤っているものを選びなさい。

No. 6

- ア 第1走者がスタートの位置についた時、第1走者の持っているバトン、スタートライン及びその前方のグラウンドに触れてはならない。
- イ 4×100mリレーと4×200mリレーの全走者間のテイク・オーバー・ゾーンは30mとする。
- ウ バトンパスが開始され、バトンパスが完了していない状態でバトンを落とした場合には、バトンは渡し手（前走者）が拾わなければならない。
- エ 4×400mリレーの第3、第4走者は、前走者が第二曲走路入り口を通過した順序で、内側より並び待機する。その後、待機している走者はこの順序を維持しなければならない。
- オ 全てのバトンパスにおいては、テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、そのゾーンの中でスタートしなければならない。

第9問 次の表は、代表的な生活習慣病について説明したものである。病名に対する症状などの説明として、誤っているものを選びなさい。

No.15

	病名	症状など
ア	心臓病	虚血性心疾患はその代表で、心筋に栄養と酸素を補給している冠状動脈の硬化がもとになって起こる病気。
イ	脳卒中	脳内の血管が破れて出血を起こす脳出血と、脳内の血管が詰まって血流がとだえてしまう脳梗塞などがある。
ウ	高血圧症	血液中の脂質のうち、中性脂肪やLDL（悪玉）コレステロールが過剰な状態、あるいはHDL（善玉）コレステロールが少ない状態。
エ	糖尿病	インスリンというホルモンの作用不足により、血液中の糖の濃度が高くなってしまう病気。
オ	COPD	たばこの煙などが原因で肺に炎症が起き、呼吸がしづらくなる病気。